

ヨシ紙ギャラリー



北村恵美子（日本画家）

琵琶湖のヨシを使った淡海ヨシ紙に滋賀
県の自然を描いていただきました。

鴛鴦（オシドリ）

おしどりは、滋賀県でも一年中見られるカモの仲間で、樹木の茂る川や池等に住んでいます。水田で餌を捕ったり、大きな木の洞（うろ）で巣を作りヒナを育てたりします。自然豊かな里山を生活の場としていますが、東京の明治神宮でも見かけるようです。一般に鴛鴦夫婦とも言って、夫婦仲の良いことの代名詞になっていますが、夫婦でいるのは半年ぐらいといわれています。